

# 第7回 秦野市4駅にぎわい創造検討懇話会 (渋沢駅)

令和6年3月21日(木)  
午後5時～ 西公民館2階 集会室D



# 秦野市4駅にぎわい創造検討懇話会とは？

**まちに関わる様々な人のまちに対する  
思い、アイデアを共有し、形にする場**

- 自分事として将来のまち(将来の暮らし等)を考える・共有する。
- やりたいこと、できそうなこと(アイデア)を具体化し、実践・検証しながら、今後の自分達の役割、関わり方について考える。
- 懇話会を通じて、仲間づくりやまちに関わることの楽しさ・達成感につなげていく。

# 懇話会でやろうとしていること

---

- 自分たちができる、「まちにいいこと」を考える。
  - 「どこで」「なに」をやるとまちが活性化しそうかを考える。
  - 実際にやってみる。
    - ▶ 例えば…「空地でマルシェをやってみる」「道端にベンチを置く」
  - 活動と議論を積み重ねる。
- 
- 実際の体験などをもとに、自然体のまちの方向性づくりを行う。
  - 行政は、活動を支援する形で、できること・やるべきことを施策とする。
- 

まちの活性化・多くの人がまちのにぎわいづくりに参加したくなる

# 第5回目成果

## 第5回 開催概要

- ▶ 日 時：令和5年10月23日(月) 17:00~18:50
- ▶ 会 場：西公民館2階 集会室D
- ▶ 参加人数：10名
- ▶ ワークショップテーマ  
にぎわい創造のために「やりたいことアイデア」を考えよう



# ■駅前広場に関するアイデア

自分たちでできること

外国語MAP・  
看板の作成

駅広のキャンペーン

渋沢駅のフォト  
スポットガイド  
作成

駅広の活用(キャンプ、  
バーベキュー、朝市)

駅周辺にベンチ設置

駅広をキッチン  
カーコーナーに  
する

公園をきれいにし  
て利用者を増やす

駅広でマルシェをやっ  
てみる

駅広歩道橋上  
で景色を見なが  
ら喫茶コーナー

子どもたちの発表  
の場づくり

駅広を芝生にする

駅広でZARDコン  
サート

自分たちでできないこと

おしゃべりタイム

時間がかかること

# ■若者の居場所づくりに関するアイデア

自分たちでできること

E4×商店街店主

若者がやりたいこと  
の支援

既存の祭りの事務局  
に若者参加、ブ  
ラッシュアップ

子どもたちの発  
表の場づくり

若者を支援する  
モノ・カネ

曲松児童センターで  
高校生が勉強。活動  
できるようにする。

曲松児童センターの  
有効活用

空き施設をリノ  
ベーションして  
学習できるよう  
な場所をつくる

公共施設や空き  
店舗を活用して  
自習室の設置

駅近くに学生が利用  
できる自習スペース  
をつくる

自分たちでできないこと

おもてなし

時間がかかること

# ■商店街に関するアイデア

自分たちでできること

登山客ターゲットの  
ハッピーアワー

駅周辺  
グルメマップ

テーマごとのフリー  
マーケット

週末登山客をター  
ゲットにロータリー  
から改札付近で出店

ワンコインの食べ歩  
きイベント

公園に様々な年代が  
入るカフェ

登山客向け割引サービス

各飲食店が集まって  
フードフェスをやる

おかずのテイクアウト  
店を増やす

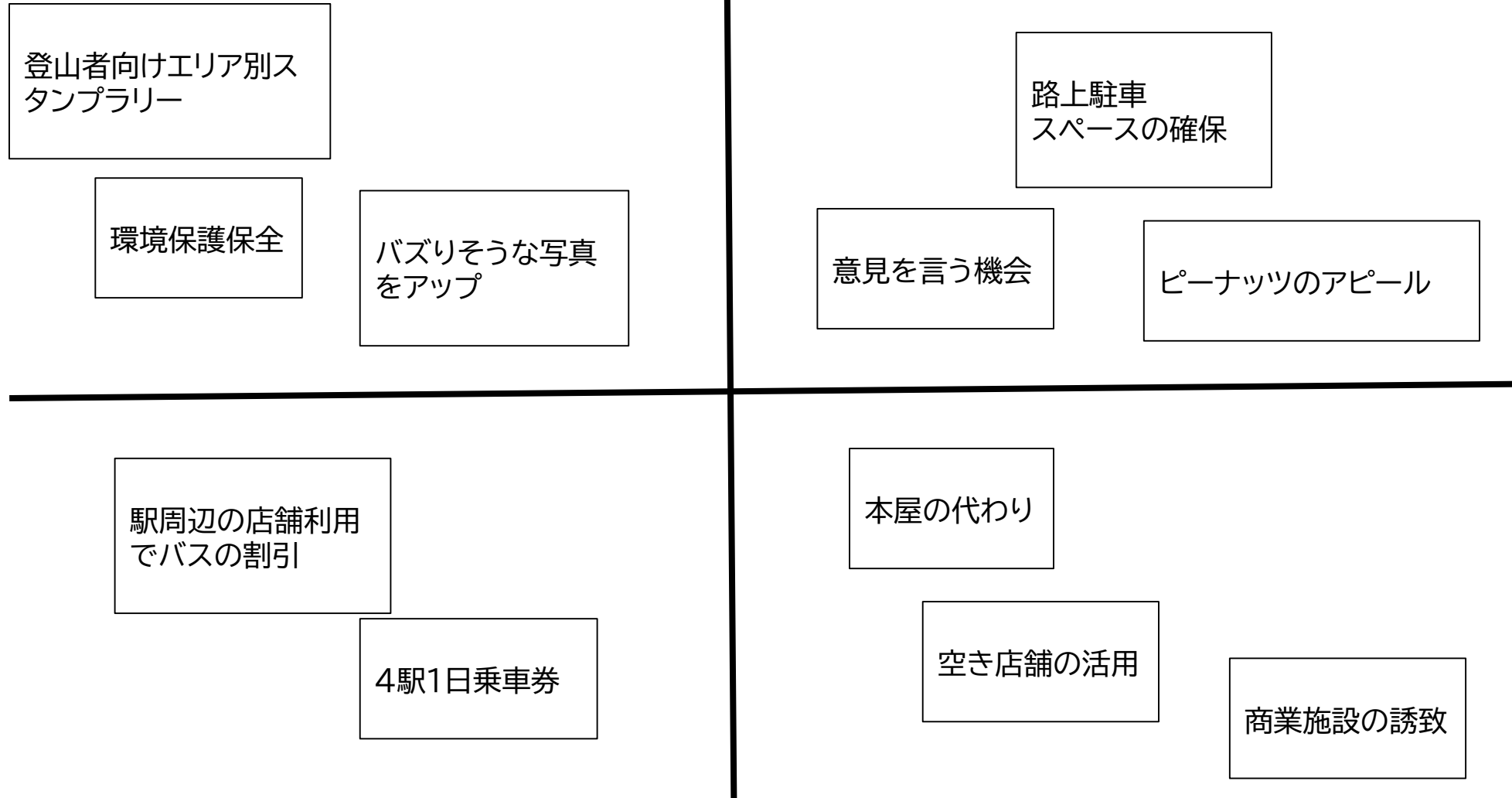
自分たちでできないこと

イベント#JUN1JUN

時間がかかること

# ■その他に関するアイデア

自分たちでできること



自分たちでできないこと

お金がかかること

時間がかかること



# ワークショップ

---

# ワークショップ

「やりたいことアイデア」の実現方法を  
「どこで」「どんなことをやる」かなど具体的に考えていく。

- ▶ 社会実験や暫定的に実施できそうな、渋沢駅周辺で実施したい「やりたいことアイデア」の企画案をつくる。
- ▶ 来年度に社会実験をするなら実施したい企画案をグループでまとめる。

ヒント



渋沢駅周辺地区の  
検討対象区域を想像して

エリアや通りのイメージをもって考えてみる

各種機能

都市機能誘導区域

■ 地域拠点

■ 中心都市拠点

■ 都市拠点

都市機能施設（拠点内）

◆ 10信用金庫

◆ 11銀行

■ 12庁舎・連絡所

■ 13文化・生涯学習

■ 14公民館

▲ 15福祉

▲ 16デイサービス

▲ 17高齢者支援センター

■ 18コンビニ

■ 19ドラッグストア

● 1幼稚園

■ 20ホームセンター

■ 21スーパー

◆ 2保育園

◆ 3子ども園

◆ 4子育て支援センター

◆ 5小学校

◆ 6中学校

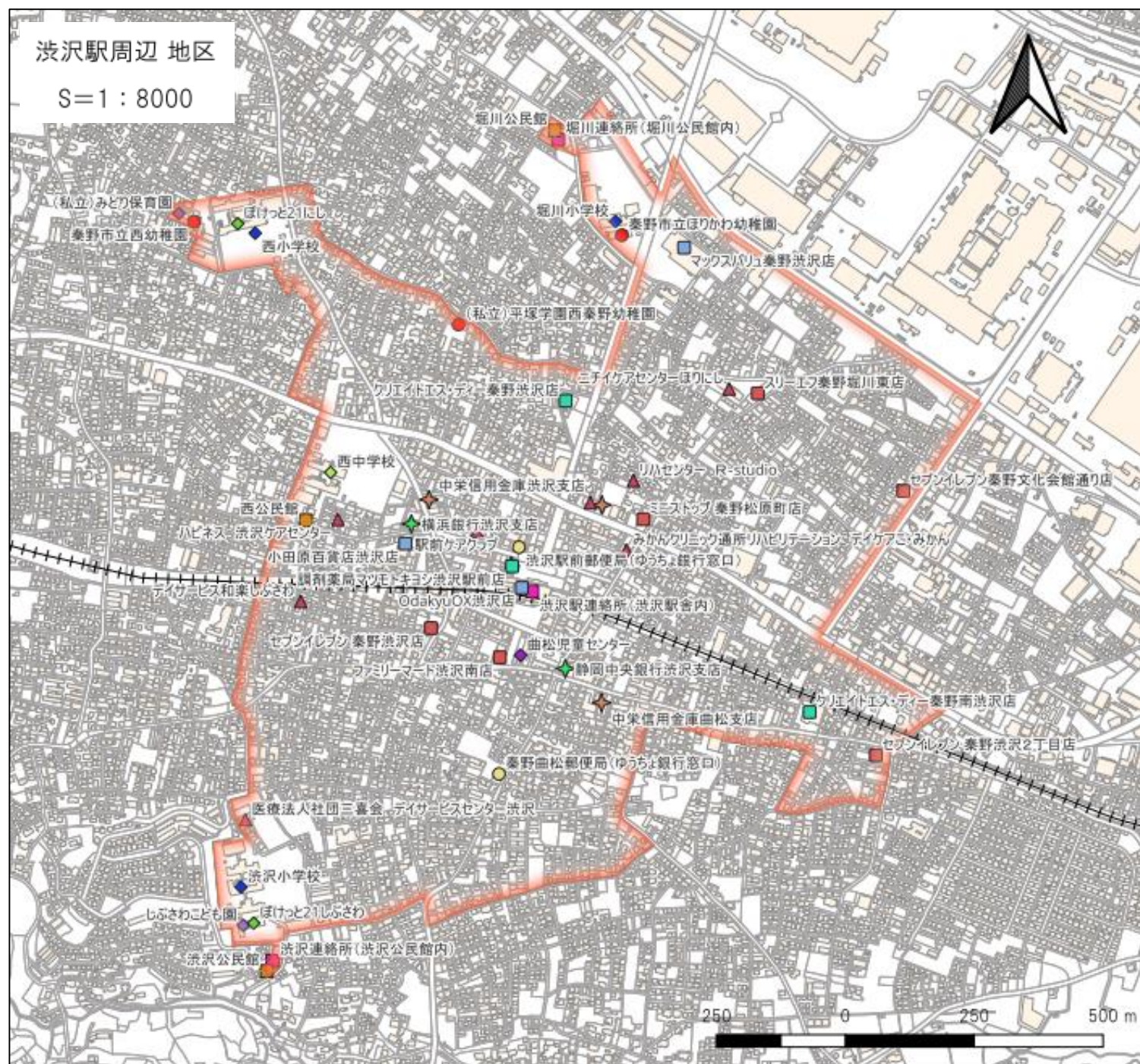
◆ 7児童館

● 8郵便局

◆ 9中央労働金庫

渋沢駅周辺 地区

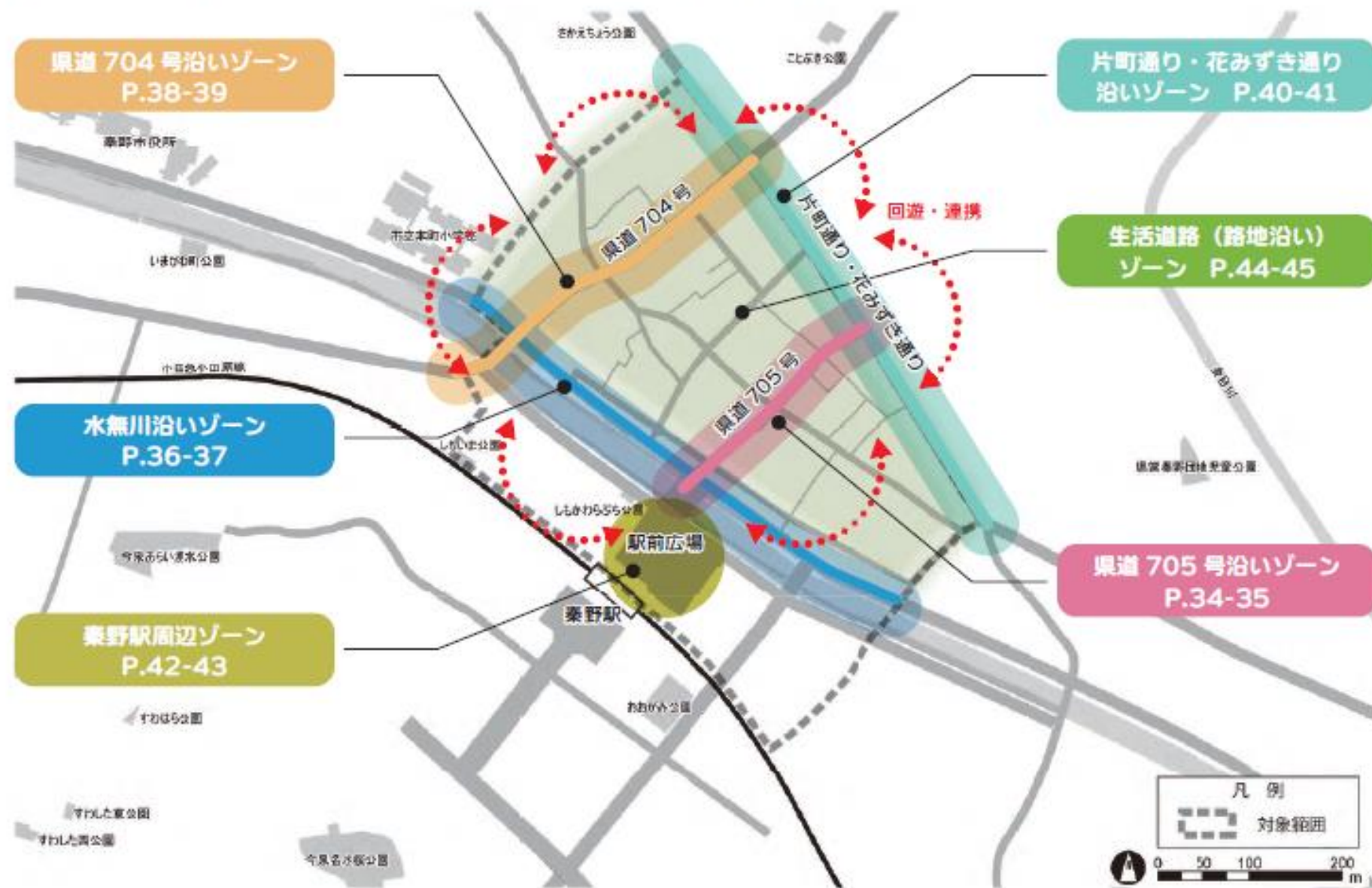
S=1:8000





## (2) ゾーン別の取組みの方向性

地区のポテンシャルと課題から分類した、6つのゾーン毎に、目指す将来の方向性を整理します。



## 2) 『水無川沿いゾーン』の目指す将来の方向性

### ポテンシャルと課題

- 湧き水による美しい河川景観が広がります。
- かつては川沿いに活気あるサクラマーケットがありました。
- 景観・環境を活かした川沿いの利活用が望まれます。

### 目指す将来の方向性

- 水無川沿いには川を眺めながら歩けるスペースや休憩スペースがあり、水無川を身近に感じることができる新たな“はだの”の名所が生まれています。

現在

将来

過去

川沿いには活気ある「サクラマーケット」が存在しました。



人がとどまるスペースが少なく、居心地の良い景観・環境が活かされていません。



将来のイメージ



### 目指す将来に向け、取り組むべきこと

水無川沿いの「活気」を生み出す仕掛けづくり  
道路を活用した社会実験等

川沿いに人を滞留させる場所づくり  
日常的なイベントの実施や滞留施設の設置等



川沿いに人のための空間が生み出され、人々が思い思いに歩き、憩い、水のある居心地の良い空間を楽しんでいる

水無川の景観 ×楽しむ

公共空間 ×憩う

“はだの”人 ×交流する

### 現在の水無川沿いの道路空間（市道6号線）



Google earth (画像取得日: 20201104以降)



水無川を望む空間が狭く、人がアクセスしやすい空間となっていない

例えば…



川沿いに滞留空間が創出され、活気生まれる

- 水無川沿いには、安全安心で快適な歩行空間が確保され、歩いたり、休んだりしながら水辺の行まいを楽しむことができます。
- テーブル・ベンチなどが沿道に設けられ、水無川や丹沢の景観を見ながら、ゆっくり過ごしたり、会話・飲食が楽しめます。

### 将来のイメージ



### 実現に向けた取組みと取組みのプロセス

#### まずは やってみる 滞留空間と交通環境のあり方の検証

河川空間や市道6号線を活用し、丹沢の山並みや水無川を眺める視点場や滞留空間を創出し、アクティビティの変化や交通への影響等を確認・検証する。



#### 道路改変による人中心の空間づくり

効果検証を経て、周辺の道路ネットワークに影響のない様に幅員構成や交通規制を変更し、川沿いの景観・環境を楽しむことができる人のための空間を生み出す。

#### 将来実現したいこと 駅とまちなかをつなぐ景色が豊かになり、水無川沿いを歩く人や過ごす人が増える

水無川沿いを人が行き交い、楽しそうに留まることで、沿道の景色が豊かになり、まちなかに向かう人が増える。

## 企画案の検討

次の3つのグループに分かれて、社会実験や暫定的に実施する際に  
**主催者側として参加したいグループを選んで**企画案を考えました。

広報

地域交流

弘法の里湯の  
活用

**アイデア** 学生にPR企画のアイデアを募るイベント

**目的** 若者にアイデアを募ることで、広報とアイデア抽出の両方を行う

**やること**

学生から、広報に関するアイデアを募集する。イベントを主催する。

**ターゲット**

若者・学生

**実施場所**

市・商店会・観光協会

**実施時間帯**

平日 or 休日  
時 ~ 時

**準備すること・もの**

景品

**心配ごと・課題**

どの程度、アイデアが集まるのか



## アイデア イベントの開催(鶴フェス10周年企画)

### 目的

- ・鶴巻にいる色々な年代の方が交流するとともに、他の地域から人を呼ぶ。
- ・鶴巻をイベントで盛り上げる。
- ・秦野市で色々なイベントを開催するきっかけにする。

### やること

- ・鶴巻中学校の行事となっている鶴フェス(特技発表会)の大規模版を開催する。
- ・鶴巻中学校の卒業生や地域住民が自分の特技を発表する。

### 実施場所

- ・鶴巻中学校

### 準備すること・もの

- ・運営団体
- ・資金

### ターゲット

- ・鶴巻で育った若者
- ・地域住民
- ・他の地域住民

### 実施時間帯

2025年1月3日(金)

### 心配ごと・課題

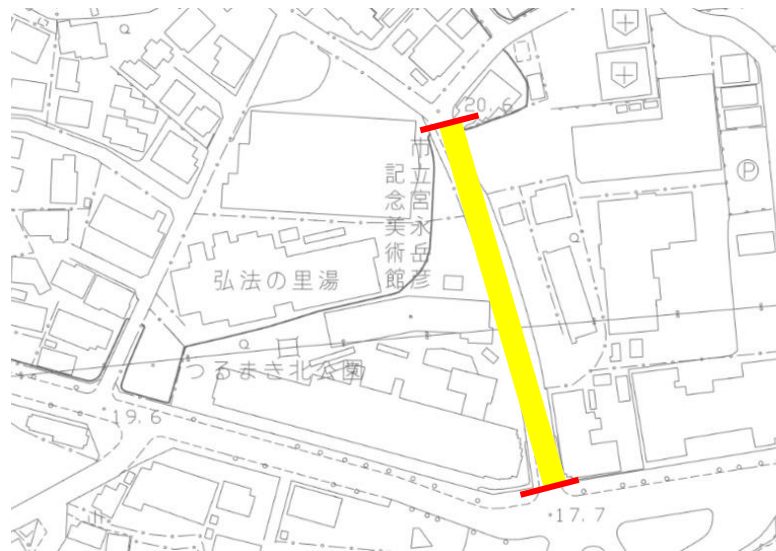
鶴巻中学校で開催できるかどうか。  
(校長先生の許可が必要)

こんな  
アイデアも！

## 弘法の里湯を活用したアイデア

- ✓ 温泉街の雰囲気を出していく
- ✓ 出張足湯を企画する
- ✓ 弘法の里湯前の道を歩行空間に

→



- ✓ 鶴フェスの実施に合わせて、鶴巻温泉駅から鶴巻中学校までの道で祭の雰囲気を出す
- ✓ 新百合ヶ丘駅で月1行われているマルシェに出店する
- ✓ 学校のグラウンドを活用したイベント

# 魅力の実現・課題の改善に向けた取り組み

---

- ① 景観を活かした駅周辺での滞留場所の設置
- ② 若者と協働した地域イベントの実施
- ③ 曲松児童センター等公共施設を活用した  
若者の活動場所づくり
- ④ 登山客をターゲットとしたサービス
- ⑤ 商店街を中心とした気軽に立ち寄れるイベントの実施

# ワークショップ

## 【ワークショップの班分け】

次の4つのグループより、社会実験や暫定的に実施する際に**主催者側として参加したいグループを選んで**企画案を考えてみましょう。

駅前広場の活用

若者の  
居場所づくり

商店街に  
関すること

その他の  
やりたいこと

# グループワーク(15分)

企画案の作成

社会実験や暫定的に実施でそうな、駅周辺で実施したい「やりたいことのアイディア」の企画案を考える。

グループ名

アイディア

---

目的

---

やること

ターゲット

実施場所

実施時間帯 平日 or 休日  
時 ~ 時

準備すること・もの

心配ごと・課題

## 全体発表（1班3分程度）

グループワークのまとめを発表し、  
みんなの考えを共有する。

グループワークのまとめを発表する人を1名決めてください。

# ワークショップのルール

ワークショップは、趣旨に則った意見交換の場です。  
全員が発言できるように、話は簡潔にまとめ、  
他の人の意見も十分に聞けるようにしてください。

- ◎ 自主性(自発性)を存分に発揮しましょう。
- ◎ 参加者相互の立場を尊重しましょう。  
(他人の意見の非難・中傷はご遠慮ください。)
- ◎ 目的や情報など基礎的な共通認識を参加者で共有しながら進めましょう。
- ◎ ワークショップを楽しみましょう。